

支え合い、喜びを分かち合える最高の学校



自主・不屈・創造

稲東通信

2月号

嘉麻市立稲築東義務教育学校

令和8年 2月 3日

文責 校長 三浦 風弥

3学期の折り返しに向けての心構え

学習の振り返りと基礎固め

3学期は、これまでの学習内容を定着させる大切な時期です。学校では復習を中心に取り組んでいます。ご家庭でも「できるようになったこと」「もう少し頑張りたいこと」を一緒に確認していただくと、子どもたちの見通しがより明確になります。短時間でも構いませんので、家庭学習の習慣づくりにご協力いただけたらと思います。

生活リズムの再確認

寒さや行事の多さから、生活リズムが乱れやすい時期でもあります。早寝・早起き・朝食の基本を整えることで、学校での集中力や体調の安定につながります。持ち物の整理や身の回りの片づけも、学年末に向けた大切な準備です。

友だちとの関わりを大切に

今のクラスで過ごす時間も残りわずかとなりました。子どもたちには、仲間との関わりを大切に、相手の気持ちを考えた行動ができるよう声かけを続けています。ご家庭でも、日々の出来事を聞きながら、気持ちの整理をサポートしていただけると、より良い人間関係づくりにつながります。

70アリーダー(4年生)が頑張っています!

2年生では算数科の学習の一環として、九九の定着に取り組んでいます。子どもたちは「稲東タイム」の時間を使い、九九をしっかりと覚えようと一生懸命に練習を続けています。その頑張りを支えているのが、フロアリーダーである4年生です。2年生が自信をもって答えられるよう、優しく声かけをしたり、練習につき添ったりしながら、温かくサポートしてくれています。



上級生が下級生を励まし、下級生がそれに応えて努力する姿は、とても頼もしく、学校全体のよい学習の循環につながっています。

駅伝大会 初の快挙!!

本校代表チームが出場した嘉飯地区駅伝大会で、男女ともに筑豊大会に出場するという、これまでにない素晴らしい成果を収めました。日々の練習に真剣に取り組んできた子どもたちの努力が実を結び、チーム全員が力を合わせて走り抜いた結果です。選手一人ひとりが自分の区間でベストを尽くし、仲間の思いをたすきに込めてつないだ姿は、見ている人の心を大きく動かしました。応援に駆けつけてくださった保護者の皆さまの温かい声援も、子どもたちの力になりました。



近大九州短期大学出前講座

1月29日に行われた8年生の授業参観は、近畿大学九州短期大学の先生をお招きした「出前講座」という形で実施しました。

この講座は、地域社会に貢献できる人材の育成を目的として、地域の小中学生を対象に大学の先生方が出張して授業を行う取り組みです。今回は理科と音楽の授業を行ってくれました。子どもたちは専門的な内容に触れながら、普段とは違う学びの時間を楽しんでいました。

2月の主な行事予定

日	曜	主な行事予定
3	火	公立特色化入試 児童生徒会専門委員会
4	水	公立推薦入試
6	金	飯塚一般入試
9	月	大和青藍一般入試
10	火	近畿大福岡高校一般入試 期末考査(7, 8年) 保護者と学ぶ規範意識(7・8・9年)
12	木	期末考査(7, 8年) 東福岡・福大若葉一般入試
13	金	期末考査(7, 8年)
20	金	学習参観・学級懇談会(1~6年)
24	火	クラブ活動(最終)
27	金	9年生ありがとう集会

